



第103号 2009年7月号(毎月10日発行)
 発行 生活協同組合ヘルスコープおおさか
 発行責任者 池田 憲
 〒538-0053 大阪市鶴見区鶴見3-6-24
 ☎06-6915-8855 F A X 06-6915-8822
 編集 広報委員会

ヘルスコープおおさかの現勢

2009年5月31日現在
 組合員数 79,875人
 出資金 1,696,964,000円
 平均 21,245円

ホームページアドレス
<http://www.health-coop.jp/index.html>
 E-mail sosikibu@health-coop.jp
 *転居・家族の異動等があった場合、上記にご連絡下さい。

安心してくらせる 社会を取りもどそう

医療・福祉・くらしを守る政治を



発言する矢持総代

第10回通常総代会

6月28日(日)第10回通常総代会が、総代425名(内書面による出席41名)オブザーバー等、合計624名の出席で、天満橋のエルおおさかで開催されました。古田文介理事の開会宣言の後、議長ら、職員池田寿人さんと総代の門脇左知子さんが選出され、続いて、各種委員会が設置されました。

最初に金谷邦夫理事長から、「医療・介護の現場はますます厳しくなっています。今年も総選挙の年。職員・組合員一体となって、組合員の暮らしを守る政治を取り戻しましょう。また今日の資料の中にアスベスト・国家賠償訴訟への支援署名が入っていますので、協力をお願いします(編集部注*理事長は、呼吸器疾患の専門医です)」との挨拶がありました。

次に生活協同組合おおさかパルコ、城東鶴見公民館をなくす患者と家族の会、医療労組おおさか等のご来賓を代表して、大阪府生活協同組合連合会会長の津村明子様と、大阪民主医療機関連合会のは枝一成様より「医療・介護の不安をなくすために、国への申し入れなどにも組合員の総力を上げて下さい」「大阪市政をしっかりと見守り、市民生活を守る運動に期待します。また、学生時代から、組合員とともに医療運動のできる医学生を紹介していただき」等の挨拶をいただきました。

◆基本理念◆

ヘルスコープおおさかは、保健、医療、福祉の事業と運動を通して、一人一人の人間が大切にされ、生きる喜びが実感できる地域社会をつくりまします。



5月30日・野江診地区総代会議

5月30日(土)・31日(日)の両日、総代会に先立ち6カ所地区別総代会議を開催しました。

目的は総代会議案についての意見や質問を受け、総代会の方針決定に反映させるというものです。常勤役員

6カ所で開催 地区別総代会議

「減資が多いと聞くが、その理由は?」「無料低額診療はヘルスコープでは出来ないのか?」等の意見や質問が出ました。総代450名のうち209名が参加しました。

この総代会決定に基づきこれから一年間、職員・組合員が協力して、安心して暮らせる社会を取り戻す活動をしていきます。

(西脇彰彦)



新しく選出された理事

(左)藤岡 俊夫さん(田島診療所地区)と藤原 一郎さん(うえに生協診療所地区)

第10回通常総代会 議決結果

		反対	保留	賛成
1号議案	2008年度の活動のまとめと2009年度事業活動方針案承認の件	0	5	多数
2号議案	2008年度決算承認の件	0	6	多数
3号議案	2009年度予算案承認の件	0	6	多数
4号議案	役員報酬決定の件	1	12	多数
5号議案	諸規約の新設変更の件	0	5	多数
6号議案	補充役員選任の件	0	5	多数

虹の ネット

今年3月末まで半年にわたって「しんぶん赤旗」に連載された小説「われら青春の時」(佐藤貴美子著)を毎日興味深く読みました。時代は1950年代、舞台は愛知県のある漁村。医師になりたての主人公と古屋市立大学の学生が住民と一緒に民医診療所を建設する実話に基づいた小説である。国民皆保険が導入される前、ほとんどの住民が病気になることも医者にかかれないうまくない状況があった。若者たちが情熱を傾け、さまざまな困難に立ち向かって、ついに診療所を立ち上げる感動的な内容でした。6月に新日本出版社から単行本が発売されました。連載を眺まされた方はぜひ読んでみてください。ヘルスコープおおさかの病院・診療所もそれぞれ建設的ドラマがあったものと思えます。医療生協のこれからを考えると、その歴史を知り、原点に立ち返ることが今重要であると思います。全国で建設された民医診療所が中心になって、「民医連」が結成され、民医連運動と多くの国民の運動が相まって国民皆保険が実現しました。その後、革新自治体の誕生で老人医療費の無料化に発展していきました。しかし、その後の「臨調行革」や「小泉構造改革」で福祉・医療が犠牲にされ、今や国民皆保険は名ばかりとなり、健康保険料の相次ぐ値上げと患者負担の上昇、後期高齢者医療制度の導入で、1950年代の貧しい者は医療も受けられない、時代に逆行したといっても過言ではないか?等の意見や質問が出ました。総代450名のうち209名が参加しました。

認知症対応型の グループホーム 11月に開設 (予定)



のえ生協診療所が新築移転して1年。旧野江診療所跡地に、認知症対応型共同生活介護施設(以下「グループホーム」)を11月に開設(予定)します。このグループホームは、木造2階建てで、1フロアに9名で18名定員です。生活保護を受けておられる方も利用できる料金設定になる予定です。11月開設に向けて準備が進んでいますが、現在、ヘルスコープおおさかでは、東成区のいまさ診療所3階でグループホーム「ゆあびか」を運営しています。この

「ゆあびか」は、地域やいろいろな団体から注目を浴びています。この経験を活かし、地域や組合員から信頼される新グループホームの建設のため、城東区、旭区の理事、職員を中心に、城東区にグループホームをつくる会」を作り、月1回のペースで会議をしています。今後、城東区、旭区で、このグループホーム建設を広く知っていただくための訪問活動や認知症サポーター養成講座の取り組みも行っていきます。組合員、地域の皆さま、どうぞ積極的にご参加ください。

高齢の組合員訪問活動

お元気ですか、困っていることはありますか？



柴田フクエさん(右)宅訪問した中川支部長さんら

ヘルスコープおおさかで高齢の組合員さんとの対話を通じて生活実態を把握することを、医療生協が知らせることを目的に毎年6月に高齢者訪問活動に取り組んでいます。田島診療所地区西一支部では、柴田フクエさん(88歳)を中川支部長と看護士の田上さん、支部担当の理事増田さんら3人で

訪問しました。先日ご紹介お顔がはれて痛いわしかったです。アンケートにもお気さくに答えていただきました。柴田さんは、一人暮らしで、日常生活も不安ですが、田島ヘルパーセンターからヘルパーさんが昨日も来て

全日本第10回共同組織全国交流会

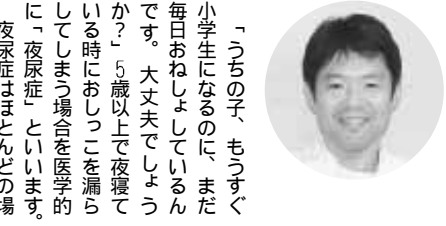
2009年6月21日(22日)、長崎で全国交流会が開催され、すべての都道府県から1520名の参加がありました。過去最高となりました。ヘルスコープおおさかからは16名の代表団が参加し、学習と交流を行いました。肥田俊太郎先生の話に感動。「市民連の医師は患者と看護師に育てられて一人前。越え、患者、住民の生活を直

ヘルスコープおおさか 事業所 あんない



蒲生厚生診療所 医療・介護・保健の 地域のセンターに

蒲生厚生診療所は、蒲生4丁目交差点から京橋に向かつて、1号線沿いにあります。診療科目は内科と整形外科、健康診断、在宅医療、デイケアを行っています。1日の外来は100名くらいで多くは高齢の患者様です。5月から医療分業で院外処方になりました。組合員さんと共に事業所利用委員会を開催し、患者様の満足度を高める一待ち待ち時間を重点に「少しでも早く帰宅できる」をスローガンにして職員も勤務の工夫など、努力をしています。春は健康診断、なかでも企業健診が多く1日10件以上の時には、職員が大奮闘しています。デイケアは利用者様1日30名を目標にしています。認知症の方が増えてきています。スタッフも認知症サポーターの資格を取得するなど日々学習を重ねています。これから真夏にかけて、患者様やデイ利用者様の



「うちの子、もつぐ小学生になるのに、まだ毎日おねしょしているんです。大丈夫でしょうか？」5歳以上で夜尿症の時におしっこを漏らしてしまう場合を医学的に「夜尿症」といいます。夜尿症はほとんどの場合

おねしょの話

コープおおさか病院 泌尿器科 医師 檀野 祥三

でお泊まりをやめてしまったら、ご家族の心理的負担も大きくなってきます。この指導だけで治ってしまおうお子さんもおられます。改善しない場合にはおねしょアラームや

診察室から

死亡脱退の手続き書類・添付書類が変わりました。死亡を証明する書類や申請者との続柄が分かる書類などが必要になります。詳しくは組合員活動部までお問い合わせください。(06-6914-1100)

コープおおさか病院・診療案内

診療科目	月	火	水	木	金	土	
内科	○	○	○	○	○	○	
循環器特診	○	○	○	○	○	○	
呼吸器特診	○	○	○	○	○	○	
無呼吸いびき外来						第2土	
心療内科	○	○	○	○	○	○	
外科	○	○	○	○	○	○(1:3-5)	
整形外科	○	○	○	○	○	○	
泌尿器科	○	○	○	○	○	○	
皮膚科	○	○	○	○	○	○	
眼科	○	○	○	○	○	○	
糖尿病特診	○	○	○	○	○	○	
小児科	○	○	○	○	○	○	
歯科	○	○	○	○	○	○	
健康診断	○	○	○	○	○	○	
女性外来	○	○	○	○	○	○	
糖尿病特診	毎金15:00~18:00						○
胸部疾患						○(1:3)	
泌尿器特診 ED外来						○(1:3-5)	
心療内科						○(2-4)	
循環器特診						○(2-4)	
眼科						○(2-4)	
乳児検診・予防接種						○(2-4)	
リウマチ特診						○(2-4)	
歯科	○	○	○	○	○	○	
婦人科健診	○	○	○	○	○	○	
神経内科	○	○	○	○	○	○	
女性外来	○	○	○	○	○	○	
内科	○	○	○	○	○	○	
循環器特診	○	○	○	○	○	○	
外科	○	○	○	○	○	○	
眼科						○(19時迄)	
整形外科	○	○	○	○	○	○	
泌尿器科	○	○	○	○	○	○	
皮膚科	○	○	○	○	○	○	
歯科	○	○	○	○	○	○	
禁煙外来	○	○	○	○	○	○(隔週火 完全予約制)	

2009年度 コープおおさか病院 第3回医療講座

8月8日(土)午後2時~3時 病院2階会議室
テーマ「夜尿症のはなし」
講師 檀野 祥三医師
参加費無料・どなたでもご参加いただけます

理事会だより
6月度理事会は6日(土)14時から17時まで、理事総数36名中30名の出席でヘルスコープ本部ビル5階で行われました。今月は総代会で提案する議案をあらかじめ確認するために、通常の第3週より2週早く開催されました。
* 理事会委員会の報告承認の件
社保平和委員会からは高齢者訪問と平和行進前夜祭を当面の課題と位置付けています。平和学習会ではジャーナリストの伊藤千尋氏を講師に招きます。氏は海外特派員生活が長く、世界情勢から見た日本と平和について語る企画の案内がありました。環境委員会ではNOX 大気汚染調査を実施したとの報告と今後の手順説明がありました。
* 介護関連
東成区の認知症デイサービスの名称が「コープデイサービスふらわあ」に決定したと報告されました。
* 組合員活動関連~種目立て増資キャンペーンと高齢者訪問行動
目標件数の2千件までと1千件を総代会までにやりぬくことが改めて確認されました。高齢者訪問については具体的な計画を立てている地区もあれば、まだ一般的な提起に止まっている地区もありました。
* 総代会関連
地区別総代会を開催しましたが、全体の出席が定数の半分に満たず、支部総会との内容の整合性について検討が必要が出ています。特別決議案の提案をしました。平和や核問題にふれるかどうか意見が出ました。
* 総代会議案(予算案・決算案・役員報酬など)
総代会で提案する09年度予算案、09年度決算案、役員報酬などが提案され、質疑応答の後、承認されました。ただし、今年度実績と来年度予算の間で大きな開きがあることから、具体化のための取り組みや理事会での議論が重要との意見が出されました。また、役員補充のための候補者の経歴が紹介され確認されました。
* 運営資金借入れの担保設定について
常勤部より提案があり、承認されました。また、夏期一時金の支給に関して提案があり、承認されました。

特別決議 第10回通常総代会
いのちと暮らしをまもるために、医療生協の本領を發揮し、地域とともに立ち上がろう
アメリカの金融不安に端を発した世界同時不況のもと、医療・介護・暮らしの問題はますます深刻になっていきます。動機先から就労可能な診断書の提示を求められ健康診断を受診されたが、結果は重度の糖尿病生活のため無理して仕事を続けているうちに倒れて意識不明に、高齢の夫婦2人暮らし、夫も入院、保険料があがり、生活をどうしようかと悩んでいる、痛みを抱え、不安を感じている人が急速に増えていきます。
私たちはこの間取り組んでいる対話運動で、様々な困難に直面している人に出会っています。その困難に寄り添い、生活保護や介護保険などの制度利用、及びヘルスコープの事業利用に結び付け、問題を解決するための様々な努力を行った事例も少なからずあります。
昨年の4月に始まった後期高齢者医療制度はほとんどの国民から支持されず、参議院では廃止法案が可決されました。また、保険証のないねん、お父さん仕事ないねん、先生遅布くれ」という小学生の訴えから始まった無保険の子どもを無くす運動が、国保法の改正につながりました。国が社会保険費の200億円の削減という骨太方針の変更を言い出さざるを得ない状況になっています。「痛み」「不安」を何とかしたいという国民の声が、政治や社会を動かせるということの現れです。
オバマ大統領が、アメリカは核兵器のない世界を目指す運動の先頭に立つ責任がある」とプラハで演説をしました。核兵器廃絶に向けて歴史的なチャンスが広がっています。
ヘルスコープおおさかは、「いのちの平等」を掲げ、いのちと暮らし、平和をまもるため、地域との協力をすすめてきました。今年の秋までには総選挙が控えており、そこでは国民の生存権や暮らしに関わる大事な問題が争点となります。地域との対話を一層広げ、医療生協の本領を發揮する絶好の機会です。日本社会を「貧困と格差」が広がり、生きることに展望が持たない社会から、協同と連帯で誰もが安心して暮らせる健康な社会へ転換できるように奮闘しましょう。
二〇〇九年六月二十八日 第一〇回 通常総代会



ライフコーダモニター結果 (歩数活動量計)
参加者のほとんどが活動量がアップ



3月に実施しましたライフコーダ(歩数活動量計)のモニター結果をお知らせします。26名の方に協力いただきました。実施期間は2週間
年齢層は50代・70代で健康意識の高い方が多く、普段から運動をされている方もたくさんいらっしゃいました。
ほとんどが、前半(普段の活動量)と後半(指導を受けてからの活動量)では活動量がアップしています。普段の生活の中でも少

3月に実施しましたライフコーダ(歩数活動量計)のモニター結果をお知らせします。26名の方に協力いただきました。実施期間は2週間
年齢層は50代・70代で健康意識の高い方が多く、普段から運動をされている方もたくさんいらっしゃいました。
ほとんどが、前半(普段の活動量)と後半(指導を受けてからの活動量)では活動量がアップしています。普段の生活の中でも少

し意識をするだけで、生活活動量を増やし、生活習慣病予防に役立てる事ができます。定期的な運動時間がなかなか確保できない方、運動が苦手な方、まずは意識する事から始めようと思いませんか?メICALフィットネス(メICALフィットネス)による生活習慣改善コース(月3,000円)が受けられます。

1日医師体験参加者募集
日程 7月31日(金)
8月7日(金)
8月14日(金)
*定員4名
時間 午前10時~午後4時
(終了予定)
場所 コープおおさか病院
対象 医学部希望の高校生
予備校生
申し込みは コープおおさか病院・西井(医学生担当)まで電話かメールでお願います。
電話06-6914-1100
メール igakusei@health-coop.jp

読者のページ

私の健康法

水泳で世代を超えたお付き合い

丹羽 鈴子さん 79歳
蒲生厚生診療所地区



50年間蒲生厚生診療所とのつきあいがあるという丹羽鈴子さんに、水泳が大好きで、毎週5回プールに通っておられます。1回2時間から3時間、距離にすれば1300メートルを泳ぐそうです。水泳の効果は？の質問には、「腹式呼吸をすることが身体に良い感じが

します。また手足をびんと伸ばすことで動きにメリハリがつかます。でも一番いいのはお友達がたくさん出来ること。プールの後のお風呂では、裸のお付き合い。私は一番年長ですが、30代の方とも世代を超えて親しくお話が出来るのが楽しみです。

定期的なヨガやお散歩が病院に通って、昔から知っている看護師や職員の方に声をかけられ、うれしく思います。(鶴見区) 宮田明男

文芸コーナー
俳句
健康を 終へし
身軽に 夏帽子
楽しみを 一つ増やせり 種を時く
(城東区) 竹村禮子

・101号の「困った時には、このポーズ」のヨガを読んで、それ以来実行しています。疲れが取れてサイコーです。(旭区) 奥田禎治
・ヘルスコープおおさがが誕生して、来年でもう10年になるですね。心からお喜び申し上げます。上本町の上二病院の時代から法円

読者からの便り

坂に移転後も、家族中で世話になりました。高齢で遠出が困難になり、今は地元に住吉民診療所でお世話になってます。(住吉区) 乙部登和

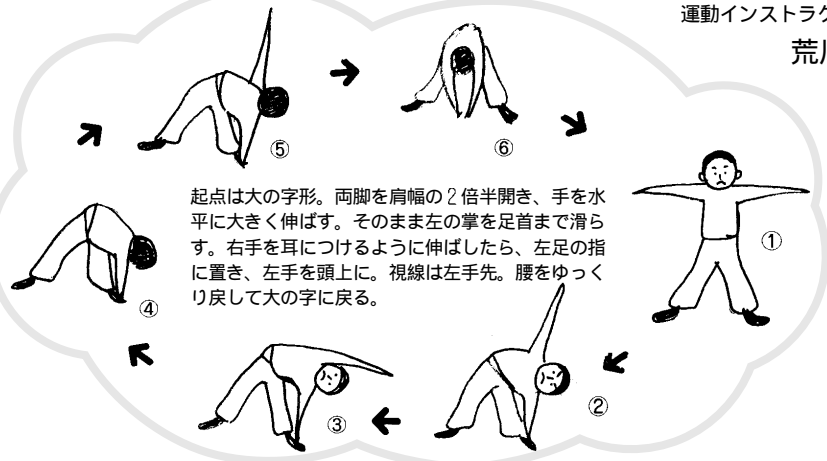
困った時にはこのポーズ！ 日々の生活に役立つヨーガ 役立つヨーガ

健康づくりセンターわいわい 運動インストラクター 荒川 夏江

西洋医学ではなかなか説明出来ない気の流れ。上手にヨーガを取り入れて色々な悩みを解消しましょう！長く続ける事が肝心ですがくれぐれも無理は禁物です。『わいわい』はヨガ教室などのグループエクササイズ(1回500円から)や料理教室(1回1000円)を実施しています。詳しくはお問い合わせください。電話06-4257-3300

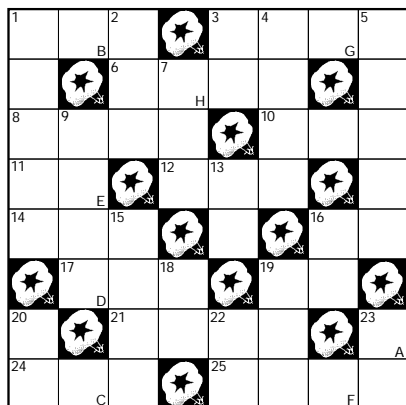
焦り・不安解消 三角のポーズ

気分はスッキリ、おらかな気持ちに雑念を払い、視野を指の先に集中させる腕を大きく伸ばすことで深い深呼吸が出来る。また背骨を大きく捻ることで高ぶっている神経をおだやかにし、バランスを取ろうとすることで集中力も増す。内蔵もしっかり刺激するので胃腸の働きがよくなる。生理不順などにも効果がある。



起点は大の字形。両足を肩幅の2倍半開き、手を水平に大きく伸ばす。そのまま左の掌を足首まで滑らす。右手を耳につけるように伸ばしたら、左足の指に置き、左手を頭上に。視線は左手先。腰をゆっくり戻して大の字に戻る。

クロスワードパズル



ヒント 毎月1回班会でましよう。A~Hまで並べると答が出来ます。ヨコのカキ
①原油高でガソリンも値上がり。これがいと助かります。
③戦没学生の手記『きけ』

②最低気温が25度以下に下らない夜が続きました。米とタマネギのみじん切りを炒め、出し汁と肉野菜を加えて炊いた中近東起源の米料理。もとはペルシャ語です。
④切り立つたがけ
⑤1972年にオリンピック

クが開かれた、ドイツ南部の都市
⑦飛行機を使って運ぶこと
⑨新五千円札に採用された明治の作家 樋口○○○

5月号の答え
ケンエンマラソン
ケンエンマラソン
5月号の答え
ケンエンマラソン

応募方法
ハガキに、答え・郵便番号・住所氏名年齢・電話番号(任意を明記し、本紙へのご感想・ご意見をお書き添えのうえ、左記へお送りください。正解者、記事掲載者の中から抽選で20名様に図書カード500円分をお送りします。締め切りは8月10日までとし、9月号で当選者を発表します。まだ生協に未加入の方は応募を機会にぜひご加入ください。

クロスワードパズル

図書券があたります